

## 宗教委員会&学修支援センター共同企画「クリスマスリースをつくらう」

日 時：2015年12月9日（水）13時00分～16時00分

場 所：2号館1階 学修支援センター 学習室1

講 師：鈴木みゆき先生（外部講師）

参加者：人間発達学科4年 3名、健康栄養学科 4年 3名、心理福祉学科3年 1名、教職員等 7名  
計 14名



### 【はじめに】

クリスマスまでのアドヴェント期間中は、一日一日を楽しみにして待ちます。その表現の一つがクリスマスリースづくりです。昨年に引き続き、シスターの加藤先生のご提案で開催することができました。講師を鈴木みゆき先生にお引き受けいただき、実演指導していただきながらつくりあげていきます。



学習室1の入口には人間発達学科の学生が作ったゆきだるまで参加者をお出迎え。

### 【土台の枠づくり】

始める前に、今回用意していただいた素材の説明を先生から受けました。緑系には常緑樹を使用します。これは、永遠の生命や復活の象徴であるからだそうです。

緑系：ひむろ杉・くじゃくひば・ブルーアイス・ユーカリポポラスベリー

赤系：サンキライ

作業に入ります。まず、ひむろ杉を小枝ごとに切り分けます。学習室いっぱいに杉のさわやかな香りが広がり、癒し効果抜群です。切り終わったら、大枝は捨てずに、再利用します。もともとの土台の枠が細めなため、ひむろ杉の残った大枝を巻きつけ、土台に太さを持たせます。

切り分けたひむろ杉が最後で足りなくならないようバランスなども考えながら、土台にワイヤーで巻きつけていきます。なかなか進まず、またきれいに丸くならず投じ出したくなる過程でもあります。そこはじつとがまん。忍耐強く作業を進めると出来た際の喜びも大きくなりますので、皆さん言葉少なめに集中して取り組んでいました。

#### 【飾りつけ】

ひむろ杉など巻きつけた後は、先生に予め作成いただいたリボンを配置します。リボンを枠の上部に止めたり、横に止めたり。このあたりには、みなさんの個性が表れます。今回のリボンは赤一色に統一はせず、青色も2つ入れていただきました。青リボンの方のリースにはシロタエギクを入れることで、シックな色合いのリースにすることができました。

松ぼっくり・杉の実・サンキライなどをグルーガンで付けて完成です！松ぼっくりは修道院のお庭から拾い、杉の実は道すがら集めてスプレーでシルバーに色づけしたものです。ここはセンスの見せ所でもありますので、みなさん試行錯誤しながら、楽しそうに木の実を配置しておりました。

完成後はみんなで記念写真を撮って終了しました。

